

**鹿角ゼロカーボンラジオ Nice Action! セカンド
第5回（7月3日（木）放送分）の概要**

今回は、「ゼロカーボンに関する補助金とその「ねらい」について」というテーマを取り上げます。

今年度も予算、計画が大方固まり、市民のみなさま向けの支援、補助も決まってきました。ということで、今回はその内容をごく簡単に紹介するとともに、「その補助によってこうなるといいな」といった期待とか「ねらい」といったものを深掘りしながら紹介したいと思います。

補助金だけでもうれしいのに、その先があるんですね。

はい。まずは、今年度の市が実施する補助をざっと紹介したいと思います。

一つ目は、「省エネ性能の高いエアコンや給湯機の購入補助等に掛かる補助金」です。

これは購入額に対して2分の1の補助が出るのですが、夏冬両方で使う値段が高めのエアコンであることが実質的に必要となるなど、いくつか条件があるので、注意が必要となっています。

いわゆる寒冷地仕様というエアコンですね。

そうなのです。

二つ目は、「自宅や会社の屋根に太陽光パネルをつけたり、それにあわせて蓄電池をつけることに対する補助金」です。これは、パネルの出力とか、蓄電池の容量とかに応じて補助金が決まってくるというものです。

お家の新築、改築などに合わせて利用されるのもいいですね。

三つ目は、「薪ストーブとかペレットストーブなどの導入に係る補助金」です。こちらは、3分の2の補助率で、上限が10万円となっています。

最近、薪ストーブなのかえんとつのあるお家をよく見かけるようになりました。これをきっかけにますます増えるかもしれませんね。

四つ目は、「電気冷蔵庫の購入に係る補助金」です。こちらは昨年度も実施して、たくさんの方に利用いただいた一方、抽選ではずれて、利用できなかった方もいらっしゃいました。ということで、再度予算を取って実施するものです。

冷蔵庫の消費電力ってバカにならないですもんね。買い替えのタイミング見計らっている方はぜひ感じてですね。

五つ目は、「住宅の断熱改修に係る補助金」です。こちらは、県の補助金との併用も可能となっています。

断熱改修はヒートショックを防ぐ効果も期待されますから、健康にも環境にも優しい補助金ですね。

最後は、「再生可能エネルギーによる電気を使う場合の電気料金に対する補助金」です。こちらは、「かつのパワー社」の電気を使っただけの場合、その電気代から1kWhあたり6円を割引くというものです。2割引きくらいのイメージですね。

ただそれぞれ、今話きていない、いろいろな条件があるので、利用を希望される際には、まずはその条件を確認していただければと思います。

こうした補助金が出る、そのねらい、目的は何なのでしょう？

一つ目は、市民のみなさまの支出の削減です。例えば、省エネ性能の高い家電を入れると、日々の電気代が下がるケースが多くあります。これは、購入の時に多めに払った金額を上回るケースが多いです。こうして家計が楽になるといいなと思っています。

二つ目は、生活の質の向上です。例えば、いままで夏のエアコンをつけることをがまんしていた方にも、エアコンを使っただけ、熱中症などを防いでいただけるといいかと思います。

夏本番にそなえて大事なことですよね！

三つ目は、地域経済活性化です。補助金の中には、地元の事業者さんや販売店さんを使ってもらうことが条件になっているものも多く、これにより、地元での取引が増えることをわっています。

ほかにも、自宅に太陽光発電設備と蓄電池をつけると、停電時でも電気が使えるといった、防災にかかる効果も期待できたいします。多様な効果を期待しているところです。

ゼロカーボンに係る事業は、市内のCO2排出量を減らすことも目的ですが、やはり市民のみなさんに経済的にと、生活環境的にと、メリットを得てもらうことが一番の目的なんですね。